

令和7年 第154回 6月定例会

一般質問

(14人中1番から7番)

順序	質問議員	質問項目
1	東垣 典雄	1. 公共交通（町民バス）について問う。 2. 有害鳥獣対策（ニホンジカ）について問う。 3. 新温泉町東部に計画されている風力発電施設について問う。
2	見塚 修	いのちとくらしを守り、住んでよかったと思えるまちづくりを求めて（Part1） （総括編） 1. 第4期浜上町政の施策・方針について伺う。 （くらしを守る） 2. 有害鳥獣のうち小動物等の実態・対策について伺う。 （いのちを守る） 3. 学校（園）での落雷対策について伺う。
3	西川 誠一	1. 中学校部活動の地域移行について問う。
4	藤井 昌彦	1. 特定外来生物について
5	脇坂 英作	1. 香美町の未来を育むための「遊べる場所」の整備について
6	山根 典明	1. 健康寿命の延伸を目指した肺炎予防について 2. 母子手帳 交付日について
7	松岡 大悟	1. 地域課題解決における官民連携のあり方について

令和7年 第154回 6月定例会

一般質問

(14人中8番から14番)

順序	質問議員	質問項目
8	村田 行信	1. 第2次香美町総合計画におけるPDCAサイクルの実践状況と評価の在り方について 2. 空き家バンク制度の運用と町全体の空き家対策のギャップについて
9	伊藤 敦紀	1. 移住定住施策の現状と今後の方向性について
10	山本 賢司	1. 住民との協働でまちづくりをしよう。地域協議会を実のなる組織へ。 2. 再生産可能な米づくりを町として支えよう。 3. 国保で無保険者を生まない責任は町にある。責任を持って医療提供しよう。 4. 訪問介護事業に過疎地域加算の考えを入れよう。
11	森浦 繁	1. JR利用促進と路線存続のために出来ることについて問う。 2. 公用車のカーナビについて問う。 3. 農業政策について問う。
12	西谷 尚	1. 幸せを感じられる町について問う。 2. 町民の安心・安全（ドクターヘリ）について問う。
13	田野 公大	1. 今後取り組まなければならない課題（Ⅰ） 人口減少と高齢化への対応 2. 今後取り組まなければならない課題（Ⅱ） 日々急速に進化浸透していくAIへの対応
14	谷口 眞治	1. 物価高騰から町民のくらしを守ることについて問う。 2. マイナ保険証と資格確認書について問う。 3. フジッコ（株）浜坂工場の閉鎖について問う。

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 東垣 典雄

No. 1 — 1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 公共交通（町民バス）について問う。	全但バス株式会社は、令和 6 年 10 月 1 日のダイヤ改正から、利用者の減少と運転手不足などで路線の廃止、減便をされました。 香美町では、路線の廃止などで公共交通空白地域をつくらない対応、高齢者福祉対応などを目的に町民バスを運行、現在、町民バスは、1. 香住市街地線 2. 佐津柴山線 3. 奥佐津線 4. 余部線 5. 長井線 6. 村岡境線 7. 兎塚線 8. 射添線、小代線の 9 路線で運行されています。 町民バスの路線定期型交通（一部デマンド型）からデマンド型交通への移行を問う。 (1) 各路線の現状を伺う。 (2) 障がい者手帳提示により料金の 2 分の 1 を助成するタクシー利用助成の現状を伺う。 (3) 高齢者運転免許証自主返納者へのタクシー助成の現状を伺う。 (4) 高齢者など、バス停までの歩行が困難な町民の移動手段をどうするか。 (5) デマンド型乗合交通への移行を伺う。	町 長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 東垣 典雄

No. 1 — 2

質問項目	質問事項	質問の相手
2. 有害鳥獣対策（ニホンジカ）について問う。	兵庫県の第3期ニホンジカ管理計画、令和7年度事業実施計画によると令和7年度捕獲目標4,140頭となっている。 香美町の資料からすると令和5年度、捕獲4,133頭で毎年多くの捕獲の実績があるものの農業被害、林業被害は減少していない。さらに、生息数の減少が必要と思われる。有害鳥獣対策を問う。 (1)現状をどう捉えているか伺う。 (2)近隣の市町との連携、但馬地域鳥獣被害対策協議会の活動を伺う。 (3)兵庫県の事業、指定管理鳥獣（ニホンジカ）捕獲等委託事業の取り組みについて伺う。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
3. 新温泉町東部に計画されている風力発電施設について問う。	新温泉町東部に計画されている風力発電施設の整備について、5月21日の新聞報道によると事業所側から風車の数や設置場所などの計画変更が新温泉町に示されたとあるが、建設場所が新温泉町桧尾周辺で香美町の町境となり香美町にも影響がある。 さらに、最近、風車の羽根が落下する事故が秋田市で発生しており町民は、不安を感じている。 この事業に対する町長の考えを伺う。 (1)建設事業者から何らかの提示があったか伺う。 (2)風力発電施設の建設をどう考えているか伺う。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 見塚 修

No. 2

質問項目	質問事項	質問の相手
いのちとくらしを守り、住んでよかったと思えるまちづくりを求めて(Part 1) (総括編) 1. 第4期浜上町政の施策・方針について伺う。	第4期浜上町政がスタートした。 人口減少・少子高齢化・物価高など課題が山積しています。 今年度は合併20周年の節目の年であるとともに第2次香美町総合計画の最終年度で、次期計画策定の重要な年でもあります。 3期12年間の施策を回顧し、第4期4年間の施策をどう取り組む方針か伺う。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
(くらしを守る) 2. 有害鳥獣のうち小動物等の実態・対策について伺う。	有害鳥獣対策のうち大型動物(イノシシ・シカ)等には被害軽減対策を進めてきた。 しかし、サル・ハクビシン・カラス等の小動物等による被害には町民も困りはてている実態と聞く。よって次について伺う。 (1) 鳥獣別生息状況、被害実態 (2) (1)に対する現状の対策 (3) (1)(2)からの課題 (4) (3)から今後の対策	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
(いのちを守る) 3. 学校(園)での落雷対策について伺う。	今年4月、奈良県の学校で落雷により、生徒達に被害があった。 本町でも児童、学生が授業や部活でグラウンドで活動中に落雷に遭遇する可能性はあると考える。 学校(園)での落雷対策について伺う。	教育長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 西川 誠一

No. 3

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 中学校部活動の地域移行について問う。	兵庫県では 2026 年度から公立中学校部活動の地域移行を掲げている。本町における対応を伺う。 1. 中学校における部活動の意義は 2. 現在、香美町部活動協議会内で検討中であると思うが協議の進捗状況は	教育長
質問項目	質問事項	質問の相手
〃	公立中学校部活動の地域移行 3. 本町において実施するメリット、デメリットはどう捉えるか 4. 指導者、練習場所の確保はどのようにするのか	教育長
質問項目	質問事項	質問の相手
〃	公立中学校部活動の地域移行 5. 教員の負担減につながるのか 6. 保護者の声はどうか。費用や送迎など負担増につながらないか	教育長 町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
〃	公立中学校部活動の地域移行 7. 本町はいつからどのような形でスタートするのか	教育長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 藤井 昌彦

No. 4

質問項目	質問事項	質問の 相 手
1. 特定外来生物について	以前に私と同僚議員が同じ時期に一般質問を行った特定外来生物「オオキンケイギク」の対応経過及び成果をお尋ねいたします。 ① 周知 ② 啓蒙 ③ 駆除	町 長

第154回 6月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 脇坂 英作

No. 5

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 香美町の未来を育むための「遊べる場所」の整備について	子どもたちが楽しく安心して遊べる場を整備することは、単なる子育て支援や移住・定住施策にとどまらず、創造力や地域への愛着・誇りを育み、若者の回帰につながる可能性を秘めた“未来への投資”であると考えます。 また、香美町の気候的特性である冬季の積雪・天候不良、夏季の猛暑の影響により、屋外活動が制限される期間が長く、屋内で安全に遊べる場所の不足に対する不安や要望の声が、特に未就学児を育てる家庭からは多く寄せられています。 一方で、本町のように人口が分散し、予算にも限りがある中では、段階的かつ現実的な整備方針が求められます。 そこで、まずは保護者同伴の未就学児に限定することで、既存の公共施設の一部スペースを活用しながら、少ない整備負担で最大限の効果を生む遊び場の整備についての提案にあたり、以下の内容を伺います。 1. 財政状況や既存施設の空間を踏まえ、まずは対象を保護者同伴の未就学児に絞った屋内遊び場整備を段階的に進める考えは町にあるか、方針を伺います。 2. 例えば海の文化館や村岡民俗資料館、小代物産館など、土日も運営されている歴史や文化を学べる町内施設の一部を活用し、遊べる場を併設することで、町内外の子育て世代が気軽に立ち寄る“きっかけ”となり得ると考えます。学びと遊びの融合による効果や町の方針について、見解を伺います。 3. 人口が分散し、予算にも限りがある中で、既存施設において、例えばご家庭にある成長の過程で使えるけれど使わなくなったおもちゃの“シェアリング”といった工夫も含め、柔軟な方法での遊び場整備を検討すべきと考えますが、町長のご所見を伺います。	町 長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山根 典明

No.6－1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 健康寿命の延伸を目指した肺炎予防について	高齢者の肺炎予防についてお伺いします。 インフルエンザウイルス・新型コロナウイルス・肺炎球菌は治療薬が有るのに対しRSウイルス感染症はワクチンしかない状況。 インフルエンザで入院する場合と比較してRSウイルスが原因で入院すると平均30日というデータもあり、高齢者だった場合、その後要介護となるリスクがある。 公費助成導入に踏み切った自治体は昨年从今年にかけて5例しかなく、兵庫県だけで無く西日本でみても初の試みです。 60才以上を8,731名（2025年2月）の想定で1年目と2年目半数ずつ摂取した場合、年間554,637円となります。健康課題を抱えている町民を考えると重要な政策と思われます。 前回の定例会で「前向きに検討したい」と発言頂いた町長の考えをお伺いしたい。	町 長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山根 典明

No.6－2

質問項目	質問事項	質問の相手
2. 母子手帳 交付日について	香美町村岡区のご婦人から、「知り合いの方が母子手帳の交付手続きで子育て世代包括支援センターに行ったが、交付日が決まっていて出来ませんと言われ、何も手続き出来ずに帰ったそうです。何とかありませんか？」という相談がありました。 現行香美町では子育て世代包括支援センターに電話予約し第 1 金曜と第 3 月曜のみが発行日となっています。（時間帯は明記していませんでした。） 因みに但馬地域（3 市 1 町）の状況は ●養父市 月～金（9 時から 16 時）2 カ所で発行 ●朝来市 月～金（8：30 から 17：15）4 カ所で発行 ●豊岡市 毎週火曜（午前のみ）オンライン予約のみ （豊岡市は動画で手続きの仕方を説明）1 カ所で発行 ●新温泉町 月～金（8：30 から 17：15）1 カ所で発行 他の地域の状況も参考にして頂き、 ①発行日の拡充 ②発行場所の拡充 ③オンライン予約の検討など 全国的に少子化が加速している現況において子育て世代包括支援センターを充実させる事に関し町長のお考えをお聞かせ願います。	町 長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 松岡 大悟

No. 7

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 地域課題解決における官民連携のあり方について	香美町新体制がスタートし、浜上町長 4 期目の町政舵取りにも注目が集まるところです。 しかし、依然として地域課題は山積しており、町施策が課題解決につながっていない現状もあり町長もジレンマを感じているかと思います。 地域課題解決はすぐに結果がでる訳ではなく、また町長や行政だけが取り組むべきことではない。行政と民間がその強みを活かし連携し、施策を行っていく事もより今後は重要になると考える。 そこで以下の質問です。 (1) 現状で香美町の官民連携は十分図れているか。 (2) 官民連携の最大の強みは何と考えるか。 (3) 今後、香美町と都市部ベンチャー企業との官民連携による取組みの可能性はあるのか。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 村田 行信

No. 8

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 第2次香美町総合計画におけるPDCAサイクルの実施状況と評価の在り方について	令和3年度からスタートした第2次香美町総合計画は、本年度（令和7年度）をもって計画期間の最終年度を迎える。計画では、PDCA（Plan・Do・Check・Action）サイクルを毎年度繰り返し、行政運営の改善を図る旨が明記されている。この考え方にに基づき、計画期間中における進捗管理や評価、翌年度への反映等がどのように実施されてきたのかを確認し、今後の政策運営および次期総合計画の策定に活かすことを目的として、以下の点について伺う。 (1) 計画期間中、各年度において施策の進捗管理や成果の検証はどのような手法で行われてきたのか。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 空き家バンク制度の運用と町全体の空き家対策のギャップについて	香美町には 2023 年の統計によると空き家が約 1,570 戸（空き家率 21.57%）存在しているが、空き家バンクへの登録件数は直近のHP上で 25 件程度にとどまっており、空き家全体のわずか 1.6%に過ぎない。この現状は、空き家バンク制度が町全体の空き家対策として十分に機能していない可能性を示している。香美町として、制度の改善や支援強化、対象拡大の方向性について以下の点を伺う。 (1) 町全体で約 1,570 戸の空き家が存在する中、バンク登録数が 25 件にとどまっている現状について、町としてどのように認識しているか。 (2) 所有者が空き家バンクに登録しない主な理由や課題について、把握しているデータや傾向があれば具体的に示されたい。	町 長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 伊藤 敦紀

No. 9

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 移住定住施策の現状と今後の方向性について	若い世代の転出等により人口減少と少子高齢化が急激に進展する中、地域活力を維持するためには、外から人を呼び込むことに加え、地域に縁のある人々が再び町とつながる仕組みや、地元に戻ってこられる仕組みづくりが、今後ますます重要である。 そうした中で、本町の移住定住施策では U・I・J ターンが包括的に「移住」として扱われているが、検討者の意識や、U・I・J ターンそれぞれに対して必要な支援は異なる考える。 移住定住施策自体の現状と課題を確認し、今後の方向性について伺う。 (1) 本町の移住政策は、どのような目的のもと、どのようなターゲット層を想定しているのか。 (2) その移住政策の中で、町出身者である U ターンの位置づけと実態はどのようになっているか。 (3) 今後の施策の方向性と改善の可能性について。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山本 賢司

No. 1 0 — 1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 住民との協働でまちづくりをしよう。地域協議会を実のなる組織へ	1. 地方自治法に基づく区制を区毎に地域協議会を置き、区毎の特長を生かしたまちづくりを住民との協働でやろうとしたはず。 2. 村岡区民センター、体育館の改築。町営になった小代物産館、おじろんの連携などを住民と共に行おう。 7割の住民が求めた「むらおかこぶし園」は住民のボランティアが進んだ。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 再生可能な米づくりを町として支えよう。	食料・農業・農村基本法改訂から計画づくりへと進んでいる。 その中には米輸出 35 万 t、4 万円/10 a 支援などをめざそうとしている。 備蓄米が国費を投じて安く放出されており、再生産可能な米づくりを支えることで新たな農政を実現しよう。 このままでは田は荒れ、地域の存在は危うい。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
3. 国保で無保険者を生まない責任は町にある。責任を持って医療提供をしよう。	被保険者全員に資格確認書を発行しよう。 同一所得、同一保険料を目指す県統一料か税か。医療に大きな差があることを認めながら無視する統一でいいのか。保険者として医療提供に責任を持とう。 県統一は、自治を失うことではないか。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 山本 賢司

No. 1 0 — 2

質問項目	質問事項	質問の相手
4. 訪問介護事業に過疎地域加算の考えを入れよう。	訪問看護事業にある過疎地域加算が訪問介護事業にはない。事業者の実情を調査し検討を始めよう。 訪問看護の過疎地域加算は 10%。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 森浦 繁

No.1 1 － 1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. J R 利用促進と路線存続のために出来ることについて問う。	近年 J R 利用客の減少に伴い路線の減便が行われて来ました。町としても 2 人以上の乗車には補助金制度がありますが、人口減少に伴い、さらなる利用客減少が予想されます。 (1) J R 株の取得をし、もの言う株主、路線運営に対して責任を持つ自治体となる考えを伺う。 (2) J R の決済サービス「I C O C A (イコカ)」の端末設置について、町内 5 カ所の駅で利用可能とすること。また、町内の各店舗において同様に I C O C A で決済可能とする端末設置を進めることにより、利用者の増加とキャッシュレス決済の推進、利便の向上、町民や観光客への I C O C A 残高の付与サービスなど行えば J R へのアピールも出来るのではないかと考えるが考えを伺う。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 公用車のカーナビについて問う。	最近、公用車についているテレビ受信出来るカーナビの NHK 未払いのニュースをよく見かけるが、本町においては適切に管理運用されているか伺う。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 森浦 繁

No. 1 1 — 2

質問項目	質問事項	質問の相手
3. 農業政策について問う。	最近では、小売店で米価が 5 kg 約 4,000 円と高くなっています。昨年の農家からの出荷米は 30 kg 約 1 万円。本年は 30 kg 約 13,000 円とのこと。町民は物価高騰、米価高騰と大変です。 (1) 空校舎を利用して貯蔵施設に利活用し、町民に安定的に米を提供出来るような考えについて伺う。 (2) 毎年、耕作放棄地は拡大しています。更なる耕作放棄地、進まないための対策について伺う。 (3) 農機具購入時の耕作面積、認定農業者などの制限の廃止について伺う。 (4) 肥料、燃料、耕作機械高騰に対する更なる支援について伺う。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 西谷 尚

No. 1 2 — 1

質問項目	質問事項	質問の 相 手
1. 幸せを感じられる町について問う。	(1) 香美町新体制スタートの記事内容について 選挙戦において、町長は今までの実績を前面に出し町民の皆様に訴え支持をえた。 ただ、町民に対し夢とか今後 4 年間の具体的な政策的なものは見えなかったとの声を町民から聴いた。 5 月 31 日の新聞に香美町新体制のスタートにあたり町長が抱負を述べられている。 この中で、今まで取り組んできた課題解決については、具体的な課題解決につがっていないのが現状。 抱負としては、第 2 次の総合計画の最終年度でありこれを着実に進める。また、次期の総合計画・総合戦略にしっかり取り組みたいとしている。 そこで伺います。 ①総合計画・総合戦略は町のすべてにかかる計画であり、その取り組みは当たり前だと思うが、町長が具体的に心の中で抱き持つ計画はないのか。	町 長

第 154 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 西谷 尚

No. 1 2—2

質問項目	質問事項	質問の相手
〃	(2) 町が抱える喫緊の課題と解決策については、 ・人口減少 ・社会インフラや環境整備 ・子育て世代にやさしい町づくり ・女性が働きやすい環境整備 ・企業の労働不足 ・定年を延長体制が掲げられている。 この中で、伺います。 ① 社会インフラや環境整備とは具体的に何を示すのか。 ② 女性が働きやすい環境整備とはどんな環境整備なのか。 ③ 定年を超えても働いてもらえる体制作り。これは町長が考える「幸せを感じられる町」につながるのか。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
〃	(3) 次世代を担う子供の教育をどう考えるか。については、 ・統合 2 次再編の取り組み ・空き校舎利活用 ・幼保認定こども園化 ・中学生の修学旅行を海外にする。このことで、世界で活躍できる人材育成に投資する。となっている。 そこで伺います。 ① 空き校舎利活用についての取り組みが遅いのでは。 ② 中学生の修学旅行を海外にする。(将来につながるし、夢があると思う。出来るとするなら何年後を見据えているのか。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 西谷 尚

No. 1 2 — 3

質問項目	質問事項	質問の相手
〃	(4) 旧 3 町の課題については ・それぞれ異なる地域課題があるが、町全体を前進させて行きたい意識に変わりはない。について伺います。 ①具体的な課題と、どのように 3 地区の課題解決に向かうのか。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
〃	(5) 町長が描く町の未来とは ・すべての町民がのびのびと過ごせ、笑顔が自然と出る町づくり ・経済的安定や所得の向上の上で、それぞれの家庭が幸せと感じられる町づくり ・農業、漁業、水産加工、観光それぞれが暮らしが成り立ち笑顔が絶えない生活を送れる町が理想。 と言うことで「幸せ感じられるまちへ」で締めくくりとなっている。 そこで、伺います。 幸せを感じられたり、生活の中で笑顔が絶えない社会形成は町内産業がしっかりし、誰もが多少余裕を持った暮らしや生活の中で幸せを感じるものであると思うが。具体的な産業政策のお考えは。	町 長

第154回 6月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 西谷 尚

No.1 2—4

質問項目	質問事項	質問の相手
2. 町民の安心・安全（ドクターヘリ）について問う。	ドクターヘリの運用は、主に美方広域消防が取り組まれていることは承知しているが、町としても全く関係のないことではない。 ここ近年ドクターヘリの出動件数は 250～290 件の中で推移をしている様に思われます。 それだけに私達、町民にとっては突発的な命に係わる病気や、出血を伴う大きなケガなど、病院から遠く離れた場所や、特殊な病気や地元病院の対応が難しいケガなど、専門的な病院が近くにならない場合でも、最短の時間で要救護者や救助者のところに駆けつけて対応をしてくれます。まさに多くの町民は、いざという時のドクターヘリを頼りにしています。 そこでドクターヘリの安心・安全に対する本町の取り組み全般について伺う。 ①香美町における緊急時の着陸地いわゆるランデブーポイントは現在どのようなになっているのか伺う。（数的に） ②ランデブーポイントの指定についての本町の関りについて伺う。（決定に対してのプロセス・見直しや新たなポイントの設定等）全く係わりがないのか？係わりはあるのか。 ③新たに地域住民からヘリコプターランデブーポイント活用の申し出があった場合。町としてどう考える。 ④今までヘリコプターが離発着した際、地域住民とのトラブルはなかったか。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 田野 公大

No. 1 3

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 今後取り組まなければならない課題（Ⅰ） 人口減少と高齢化への対応	4期目の浜上町政がスタートしました。現在香美町が抱えている急激な人口減少や高齢化の進展は街の活性化がそがれていく要因として深刻な状況です。このことをどう捉え、次期総合計画及び総合戦略へ反映を含め、どのような対策を考えているか、具体的には以下の内容に対する町長の所見を伺います。 ①若者の流出・定住者の減少に対しての取り組み・方針 ②医療・福祉人材の不足への対応と方針 ③高齢者の生活支援（買い物、移動、見守り）への対応と方針	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. 今後取り組まなければならない課題（Ⅱ） 日々急速に進化浸透していく A I への対応	改めて言うまでもなく、A I が社会に急速に浸透してきています。このことをどう捉えその準備はできているか、また検討されているか？を伺います ①ホームページの A I チャットボットは改善の必要があるのではないかな？ ② 職員教育として A I 等についての研修等し、AI 教育を進めて施策や内部業務への利用を考えるべきではないか ③ 教育場面や学校運営等への A I 活用の潮流と利用への検討状況は？	町 長 教育長

第154回 6月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 谷口 眞治

No. 14—1

質問項目	質問事項	質問の相手
1. 物価高騰から町民の暮らしを守ることにについて問う。	(1) 米をはじめとした食料品の値上げラッシュに町民が悲鳴を上げているのではないか。 (2) 暮らしの困難打開の賃金・年金引上げが物価高に追いついていないのではないか。 (3) 消費税減税など切れ目のない物価高騰対策が今こそ必要ではないか。 ① 消費税5%減税を国に求める考えはないか。 ② 国保税の令和7年度増税は町民負担の追い打ちとなり、見直すべきではないか。 ③ 本年7月末まで使える1万円分商品券配布事業の進捗と効果は。 ④ 令和7年度予算の切れ目のない物価高騰対策として1万円分商品券配布や上下水道料金無償化などを検討すべきではないか。	町 長
質問項目	質問事項	質問の相手
2. マイナ保険証と資格確認書について問う。	政府は国民の多くの反対を押し切って、昨年12月2日にマイナ保険証の一本化に踏み切ったが、令和7年度のマイナバーカードの更新により、医療機関窓口での医療費全額負担が懸念されている。東京都世田谷区や渋谷区で行われている資格確認書の全員配布に踏み切らないか。 (1) 香美町のマイナンバーカードの更新状況は。 (2) 医療機関窓口のトラブルはないか。	町 長

第 1 5 4 回 6 月定例会 一般質問の順序と要旨

発言議員： 谷口 眞治

No. 1 4－2

質問項目	質問事項	質問の相手
3. フジッコ(株)浜坂工場の閉鎖について問う。	フジッコ株式会社が同社浜坂工場の令和 9 年 3 月 3 1 日閉鎖を発表したが、香美町への影響はないか。香美町としてもフジッコ(株)浜坂工場閉鎖に取り組むべきではないか。	町 長